

液滴蒸発およびプール沸騰に及ぼす表面濡れ性の影響

日高, 澄具

<https://doi.org/10.15017/1866374>

出版情報 : 九州大学, 2017, 博士 (工学), 論文博士
バージョン :
権利関係 :

氏名	日高 澄具
論文名	液滴蒸発およびプール沸騰に及ぼす表面濡れ性の影響
論文調査委員	主査 九州大学 教授 高田 保之 副査 九州大学 教授 河野 正道 副査 九州大学 教授 高橋 厚史

論文審査の結果の要旨

本論文は、伝熱面の濡れ性を超親水から超撥水まで広範囲に変化させることにより、液滴蒸発およびプール沸騰熱伝達に濡れ性が及ぼす効果を明らかにし、親水と撥水の組み合わせにより伝熱特性を大幅に向上できる新たな伝熱促進法を提案したものであり、熱工学上寄与するところが大きい。よって、本論文は博士(工学)の学位論文に値するものと認める。